

# 市民公開講座

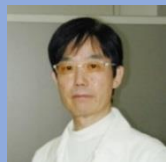
予防・治療から社会復帰へのケア ～最近の進歩～

## 平成27年度 第1回 「臨床検査の進歩」

開催日時: 6/21(日) 14:00～16:00 会場: 森ノ宮医療大学  
(13:30 受付開始)

### 基調講演

#### ■ 臨床検査の過去・現在・未来



大阪府立急性期・総合医療センター

臨床検査科 主任部長

森ノ宮医療大学 客員教授

岡田 倫之

病気の診断や治療に、臨床検査は欠かすことができません。血液検査、尿検査、生理検査、病理検査等がよく行われます。最近では遺伝子やバイオマーカーの分析が進歩し、個々の患者さんに最適な医療を行う個別医療や、病気の発症前に介入する先制医療が注目されています。最近の進歩をわかりやすくお話しします。



### 司会

森ノ宮医療大学  
学長 荻原 俊男

### 講演 I

#### ■ 心臓エコー検査の進歩

森ノ宮医療大学 客員教授 脇 英彦



私たちの心臓は、1分間に約5リットルの血液を送り出しています。1日に約10万回、一生にわたって続けるのですから、大変な仕事をこなしています。心臓も時には故障することがあり、どこに異常が起きているかなどをチェックする心臓エコーが開発されてきました。今回は、最新の心臓エコー検査法についてお話しします。

### 講演 II

#### ■ 心肺機能検査とリハビリテーション

森ノ宮医療大学保健医療学部 理学療法学科教授 金尾 顕郎



筋肉を動かすには栄養や酸素が必要とされ、運動が強くなれば疲れて動けなくなります。運動を制限する因子は筋肉、心臓、肺に関係しており、特に心臓や肺の病気の人には大きな問題です。体力がどの程度低下しているか、運動制限因子は何か、どんな症状が出るか等を明らかにする心肺機能検査と、そのデータを基にしたリハビリについて紹介します。

### 講演 III

#### ■ 臨床検査と看護

森ノ宮医療大学保健医療学部 看護学科講師 田中 晶子



病院では診察に際し、診断のための検査を受けることが多く、患者さんは検査が苦しくないか、痛くないか等、不安が大きいと思います。そこで、看護師がどのように患者さんの心理に配慮しているかお話しさせていただきます。また、患者さんが検査に主体的に臨め、安全・安楽に検査が受けられるような支援や、検査情報と日常生活の関係についてもご紹介いたします。

入場無料 (定員 100名)

事前の申込は不要です。当日、直接会場にお越しください。(定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますのでご了承ください)



森ノ宮医療大学は大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。



大阪市営地下鉄中央線「コスモスクエア駅」

②番出口より徒歩1分(南へ約90m)



想いのすべてを、医療の力に。



# 森ノ宮医療大学

保健医療学部 鍼灸学科 理学療法学科 看護学科

大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程